

令和6年2月15日  
東京都体操協会  
トランポリン委員会  
競技部 岡嶋正治

## 東京都トランポリン競技会の 競技ルールおよび競技実施カテゴリー等の変更について（通達）

平素より本会事業に対しましては、格別なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、第39回東京都トランポリン競技会（以下、東京都大会）より適用し実施することを通達いたしますので、関係各所への伝達、周知のほど、よろしくお願いいたします。

なお、第39回大会の開催期日につきましては、確定次第、ホームページにてお知らせいたしますので、今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

### 記

#### ■ 第39回大会以降の変更点

##### 1. 競技実施カテゴリー（区分）

- ・ 以下のカテゴリーにて競技を実施する
  - ・ 園児の部（5才以下）
  - ・ 小学生低学年の部（6-9才：小学1年生～3年生）
  - ・ 小学生高学年の部（10-12才：小学4年生～6年生）
  - ・ 中学生の部（13-15才：中学生）
  - ・ 高校生の部（16-18才：高校生）\*最大出場回数3回
  - ・ 大学生以上の部（19才以上）

※ 年齢は、開催翌年の4月1日現在の年齢とする（例：2025年開催→2026年4月1日時点）

##### 2. 参加資格について

- ・ 園児の部を除くすべてのカテゴリーにおいて、（公財）日本体操協会（以降、JGA）の開催年度の選手登録を済ませた者

##### 3. 競技方法、難度制限について

- ・ 全クラスにおいて、2回の自由演技を実施し、高い方の得点を採用し順位を決定する。決勝は行わない
- ・ 10種目合計の難度制限はしない
- ・ 1種目あたりの難度制限は、以下の通りとする
  - ・ 園児の部：0.7
  - ・ 小学生低学年の部：0.9

- ・ 小学生高学年の部：1.3
- ・ 中学生の部：1.7
- ・ 高校生の部：2.0
- ・ 大学生以上の部：無制限

※禁止技の指定はしないが、安全を最優先とし、無理のない演技構成で実施すること

#### 4. その他

- ・ 「2025-2028年トランポリン採点規則」に則って実施する。一部、東京都体操協会トランポリン委員会制定のルールに準ずる

以上